



## はじめに

茨木市では、男女共同参画社会の実現に向け、平成4年（1992年）に「茨木市女性問題総合施策」を策定し、平成12年（2000年）4月には、活動拠点として「茨木市立男女共生センター ローズWAM」を開所しました。さらに、平成14年（2002年）3月には、市民とともにつくる男女共同参画社会をめざして「茨木市男女共同参画計画」（2002年度～2011年度）を、平成24年（2012年）6月には、「第2次茨木市男女共同参画計画（2012年度～2021年度）」を策定し、様々な施策を推進してまいりました。

この度、「第2次茨木市男女共同参画計画」を策定して5年が経過することから、国内外の動向や社会経済情勢の変化に対応し、適切な施策の推進を図るため、中間見直しを行いました。

今回の見直しでは、従来の8つの基本目標を国・府の計画に沿って「3つの基本方向」に改編し、その基本方向の1つである「あらゆる分野における女性の活躍」を女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第6条に基づく「市町村推進計画（女性活躍推進計画）」に位置付けました。また、現状における重要課題の解決に向けた取組をより明確にするために、新たに重点施策を掲げることで、より確実に施策を推進してまいります。

男女共同参画社会を実現するためには、市民、市内事業者、地域の各種団体、教育機関など多くの皆様の協力と連携が必要であり、皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、この計画の策定にあたりご尽力いただきました「茨木市男女共同参画推進審議会」の皆様をはじめ、市民意識調査やワークショップ、パブリックコメントなどにより、貴重なご意見をいただきました市民の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成29年（2017年）3月

茨木市長 福岡 洋一